

令和6年度 学校評価アンケート結果

1. アンケート結果

*質問内容は、保護者・児童・職員ともに一致させています。同じ内容に対しそれぞれの立場に向けた聞き方をしています。(以下の一覧の質問項目は実際の質問を若干簡略化しています。)

(1) 全体の結果一覧表と考察

*小数点以下切り捨て

太字は本年度数値 青…90%以上の評価 黄…70%未満の評価

質問内容	児童		保護者		教職員		学校運営協議会	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
楽しく 学校に通う	91%	93%	90%	89%	97%	95%	100%	100%
あいさつ	89%	88%	72%	74%	83%	95%	100%	100%
意欲的な 学習態度	83%	83%	68%	68%	86%	89%	100%	100%
家庭での 学習習慣	85%	83%	62%	63%	52%	56%	78%	80%
友だちと 仲良く過ごす	94%	96%	94%	93%	97%	99%	100%	100%
正しい 言葉遣い	87%	88%	71%	70%	69%	72%	100%	100%
家庭での 読書習慣	70%	71%	35%	41%	42%	42%	22%	25%
学校の 相談体制	92%	91%	84%	85%	98%	100%	100%	100%
体力づくり	91%	90%	65%	68%	77%	78%	100%	100%
わかりやすい 授業	94%	95%	78%	77%	100%	100%	100%	100%
教育環境整備	87%	87%	77%	76%	97%	95%	100%	100%
安全・ 事故防止	97%	97%	84%	83%	100%	94%	100%	100%

HPや便り等 情報の伝達	84%	86%	78%	80%	100%	100%	100%	90%
保護者地域 との連携協力			79%	75%	94%	94%	100%	100%
いじめ・暴力 防止の取組	92%	93%	72%	69%	100%	100%	100%	100%
働き方改革 への取組			69%	68%	94%	92%	100%	100%
保護会や 行事への参加			90%	93%	98%	94%	90%	90%
コミュニティ スクールの周知			33%	39%	77%	78%	30%	45%

【考察】

全体的に肯定的な回答が多数を占めた。友人関係については、児童・保護者・教職員と高い結果になった。保護者・教職員が連絡、連携を取りながら、トラブルの未然防止や見守りをしてきた結果といえる。相談体制の質問では、保護者の感覚が児童・教職員より低くなる傾向が見られたので、引き続き真摯に向き合っていけるよう努める。

学習については、学習意欲やわかりやすい授業づくりの項目については若干の改善が見られた。日々、子どもたちの学習意欲が高まる授業づくりを目指し、教材研究や外部との連携を行っているが、今後も授業改善を進めていきたい。